

# STEP 4 発展 自分たちの地域の魅力

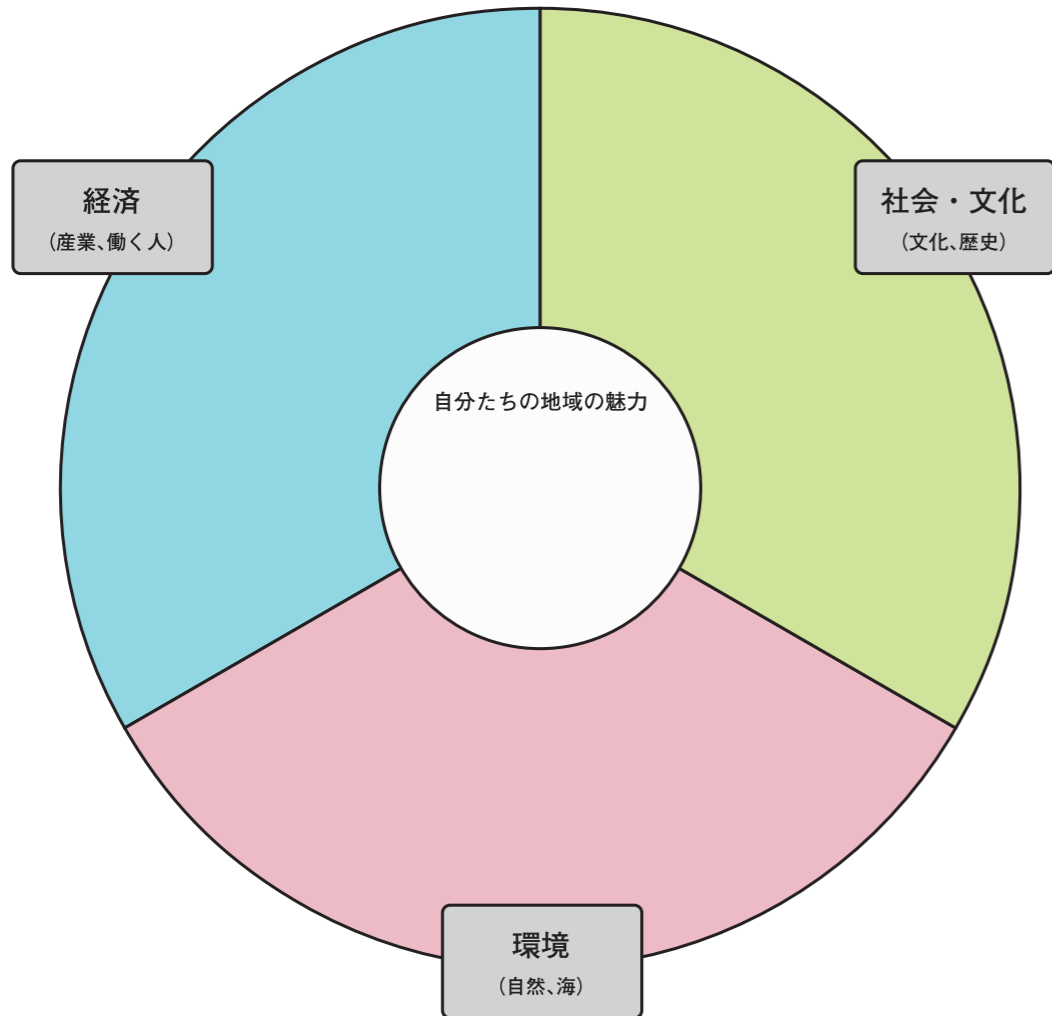


松島町で見つけた魅力を参考に、育てたい自分たちの地域の魅力についても、グループでまとめてみよう。

## 1 松島町と同様に自分たちの地域の魅力を予測して書き出し、整理してみる



自分の地域にある魅力を予測・想像して書き出し、以下の円図に松島町のときと同じ要領で、グループで意見を出し合いながらまとめてみよう。



## 2 「風土」の【風】【土】について考える



次のページの「風土の説明」を見ながら、予測・想像した地域の魅力を構成する「土の要素」に、どんな新しい「風の要素」が組み合わさると、新しい魅力の「芽」となって育つのか自分たちなりに考えてみよう。

土の要素 (元からあるもの)	風の要素 (新しいもの)	育てたい芽 (新しい魅力)
<input type="text"/>	+	<input type="text"/>
<input type="text"/>	+	<input type="text"/>

## 付録：考えてみよう

### 地域の魅力を育む「風」と「土」が風土となっていく

ここからは、みなさんの心の中、そして将来への旅になる。  
地域の魅力を持続的に発展させていくために、「風土」というものを考えてみよう。

風土とは、ある土地の気候や景観、そしてそれらによって住民たちの文化形成に影響を与えるような環境のこと。  
それを本書では、「よそから新しい要素をもたらす“風”」と「元からある伝統的な要素である“土”」のかけ合わせによって新たな魅力を生み出す活動になぞらえている。

今回の活動で得た学び・気づきが、新しい風となって地域の魅力を生み出すかもしれない。  
あるいは、あなた自身が風に乗って運ばれる種子となり、別の地域で「芽」として芽吹くのもかもしれない。  
地元根ざすあなたが、風が運んでくる種子を新たな魅力として育む豊かな土になるのかもしれない。

あなたはどんな役回りで、どんな魅力を芽吹かせるのだろうか。  
さあ、はじめよう。



### 松島×探究

～地域の魅力に触れて体感するSDGs～

2021年3月発行  
発行：宮城県松島町  
制作協力：佐藤真久（東京都市大学大学院環境情報学専攻教授）  
田村学（國學院大学人間開発学部初等教育学科教授）  
木村諭史（千葉大学工学部都市環境システムコース非常勤講師）

本書の全部または一部を無断で複製・複製することは、著作権に基づき禁じられています。  
本書の解説書・指導書・ワークブック並びにこれに類するものの無断発行を禁じます。